



シド・スクラッグス国際会長よりライオン指導者へのメッセージ

ライオン様

ライオンを育て上げるには時間がかかります。入会したばかりのライオンでさえ例外なく、すべてのライオンがみんな確実に同じ特権と責任を共有していますが、ライオンであることが何を意味するかを本当に理解するには、時間がかかるのです。

経験豊かなライオンでさえも時には私たちの奉仕の価値を過小評価することがあります。しかし、私たちが奉仕をする人々についてはそうは言えません。彼らは、私たちが行うことの価値を十分に理解しており、心を開いて彼らに耳を貸せばそれが分かるはずで

す。今なお忘れることのできない言葉があります。それは年末年始のホリデーシーズンにノースカロライナの私の所属クラブが、食べることに事欠く家族に食べ物の詰め合わせを届けたときに聞いた、「ライオンズはいつでも頼りにできる人たち」という言葉です。私のクラブが開催した年次健康フェアでインフルエンザの予防接種を受けた高齢者の感謝の言葉も覚えていますし、ライオンから生まれて初めての眼鏡をもらった子どもの嬉しそうな顔を生涯忘れることはできないでしょう。これらは、私の人生において最も意義を感じた経験の数例ですが、こうした経験は、ライオンであることが本当に何を意味するかを私に教えてくれました。

すべてのライオンがこうした奉仕の報いを経験する機会を得られるようにすることは、ライオンズ指導者である私たちの仕事です。そのような達成感や別の人の人生とのつながりこそが、会員の増強と維持への努力における「秘密兵器」なのです。このような時を会員にもたらせばもたらすほど、ライオンであることへの満足感をいっそう高めることができるのです。そして満たされた会員は、クラブにとって最高の大使の役を務めてくれます。ライオンズクラブの会員であることのみがもたらすことのできる奉仕の報いを求めている、善良な他の人々を引きつけるのです。

次のグローバル奉仕実施キャンペーンは、ご説明申し上げてきた一對一の触れ合いといったような機会を数多く提供するものです。ですから、12月と1月に予定されている「[食料支援をしよう](#)」に出来るだけ多くのライオンが参加するよう、ご協力をよろしく願いいたします。

ご尽力に、心より感謝申し上げます。

草々

国際会長 シド L. スクラッグス III 世

今後の予定

国際大会

2011年7月4日から8日にかけて米国ワシントン州シアトルで行われる第94回国際大会に、世界中の数千ものライオンとともに参加する計画を立ててください。大会での展示、セミナー、ワークショップの会場は、シアトルの中心街に位置する、ワシントン・ステート・コンベンションセンターです。コンドリーザ・ライス米国前國務長官を基調講演者として迎える総会とにぎやかなインターナショナルショーは、シアトル・センター内にあるシアトルを象徴するスペースニードルタワー付近のキー・アリーナで行われます。

7月は、シアトルが観光客で最もにぎわう時期です。12月31日までに登録することで協会の最も安い登録料金を利用し、ライオンズ特別割引料金によるホテルを予約してください。[大会についての詳細はウェブサイトでご覧になれます。](#)

